

平成27年5月12日

防衛省

CV-22オスプレイの横田飛行場配備について

日頃より、日米同盟、在日米軍施設・区域に係る行政に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

昨11日、米国政府から日本政府に対し、2017年（平成29年）後半からCV-22オスプレイを横田飛行場に配備する旨の接受国通報があり、本12日、米国防省が同内容を発表しましたので、お知らせします。本件に係る米国防省が発出したプレスリリースの仮訳を別添します。

政府としては、本件配備について、地元の皆様の御理解を頂くことが重要であると考えており、本件配備の意義やCV-22オスプレイの安全性等について、関係地方公共団体への説明など、誠意を持って対応してまいります。

引き続き御指導をよろしくお願い申し上げます。

【連絡先】

防衛省

北関東防衛局企画部地方調整課

048-600-1841（内線2219）

(仮訳)

米国防省プレスリリース
CV-22オスプレイ飛行隊の日本配備
2015年5月11日(米国時間)

本日、米国防省は、日本の横田飛行場に、CV-22オスプレイ航空機の特
殊作戦飛行隊を配備する計画を発表した。

最初の3機の航空機は2017年の後半に到着し、追加の7機が2021年
までに到着する予定である。

このティルト・ローター機の配備は、人道的危機や自然災害を含む、日本及
びアジア太平洋地域全体における危機や緊急事態に即応するための強化され
た能力を米特殊作戦部隊に提供するものである。同配備は、また、日本の自衛
隊との相互運用性を増加させ、運用面での協力を強化し、より力強い防衛関係
を促進することになる。

CV-22オスプレイは、特有の能力及び優れた運用面での安全性について
の記録を有する非常に高度な航空機である。この配備は、日本を防衛し、アジ
ア太平洋へのリバランスの一環として、最も高度な能力を前方に配備するとの
米国の揺るぎないコミットメントを反映するものである。

(了)